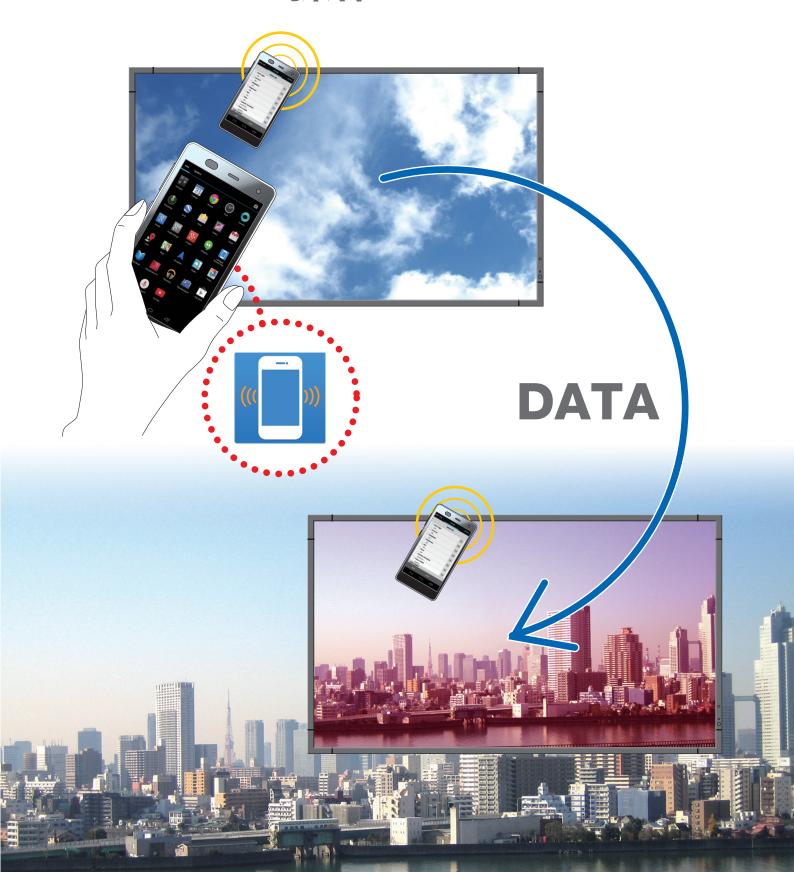


Intelligent Wireless Data App 操作ガイド



目 次

概	要1
	はじめに1
	動作条件1
	インストール方法1
	アプリケーションの起動2
	操作の流れ
画面	面各部の名称と機能5
	メイン画面5
	機種名選択画面6
	設定コピー画面7
	AUTO ID/IP 設定画面8
	読み込み / 書き込み機能設定画面9
	注意事項10
	●入力タイプを変更する場合10
	ディスプレイ情報画面11
	セキュリティ設定画面12
	サービス用全データ画面13
	バージョン情報画面14
商標	票について15

概要

はじめに

Intelligent Wireless Data App はディスプレイの無線通信センサーと NFC センサーを搭載した端末(スマートフォンやタブレットPC)を利用して調節値や設定値の読み込み・書き込みを行うアプリケーションソフトウェアです。

本書では Intelligent Wireless Data App (Version 1.0.9) の基本的な操作方法を説明します。

参考:本書では Android 5.1.1 での画面を例にしています。

動作条件

対応 OS	Android2.3 以降
対応端末	NFC-V 機能を搭載した端末
対応ディスプレイ	Intelligent Wireless Data 機能を搭載したディスプレイ 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

インストール方法

Google Play から Intelligent Wireless Data App を検索してダウンロードし端末にインストールしてください。



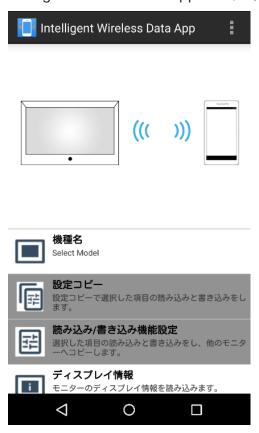
https://play.google.com/store/apps/details?id=com.necdisplay.IntlWirelessDataApp

アプリケーションの起動

1. アプリケーション一覧に表示されている「Intelligent Wireless Data App」アイコンをタップします。



2. Intelligent Wireless Data App のメイン画面が表示されます。



注意事項

ディスプレイの事前設定

- 1. ディスプレイの OSD 設定を確認します。 「アドバンスト オプション2」 – 「INTELLI.WIRELESS DATA」:オン
- 2. ディスプレイの主電源スイッチをオフにします。

参考:

ディスプレイによってはさらに以下の設定を行うことで、スタンバイ状態の時に調節値や設定値の書き込みを行うことができます。

【スタンバイ状態での書き込みに対応しているディスプレイ】

LCD-P403 / LCD-P463 / LCD-P553 / LCD-P703 / LCD-P801 / LCD-X464UN / LCD-X464UNS / LCD-X464UNV / LCD-X474HB / LCD-X554UN / LCD-X554UNS / LCD-X555UNS

【必要な OSD 設定】

「外部制御」 - 「LAN 電源」: オフ

「アドバンスト オプション 1」 – 「入力信号検出」: NONE

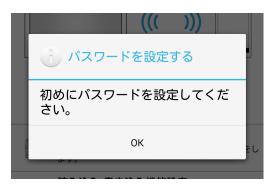
「アドバンストオプション1」 - 「オプション設定」 - 「オプション電源」: オフ

端末の事前設定

- 端末の NFC 機能を有効にしてください。例)「設定」-「無線とネットワーク」-「その他 ...」-「NFC」にチェックを付けます。
- Intelligent Wireless Data App の「セキュリティ設定」-「パスワードを設定する」で無線通信センサーのパスワードと同じパスワード(数字4桁)を設定します。

無線通信センサーのパスワードの初期設定は「0000」です。

パスワードを設定しないで通信を行うと、「初めにパスワードを設定してください。」というメッセージが表示され、OKを押すと設定画面に遷移します。



無線通信センサーとの通信

端末を無線通信センサーに近づけ、アプリケーション画面の下部に「ディスプレイを検出しました。」メッセージが表示される位置を確認します。

参考:

- ・ ディスプレイによって無線通信センサーの搭載位置は異なります。詳しくはディスプレイの取扱説明書をご参照ください。
- ・ 端末によって NFC センサーの搭載位置は異なります。詳しくは各端末の取扱説明書をご参照ください。



操作の流れ



ディスプレイの調節値 / 設定値を読み込み / 書き込みするには、端末をディスプレイの無線通信センサーに近づけて、アプリケーションの読み込み / 書き込みボタンを押してください。または、アプリケーションの読み込み / 書き込みボタンを押した後、端末をディスプレイの無線通信センサーに近づけてください。

「センサーがデバイスの近くにありません。もしくは、NFC が無効になっています。」というメッセージは無線通信センサーを認識できない場合に表示されます。

端末を移動して、アプリケーション画面の下部に「ディスプレイを検出しました。」メッセージが表示されることを確認してから操作してください。先に読み込み/書き込みボタンを押した場合は、検出と同時に読み込みまたは、書き込みが実行されます。

●読み込み/書き込み

ディスプレイの調節値/設定値を読み込み、アプリケーションで変更後、ディスプレイに書き込みます。



●設定コピー

ディスプレイの調節値/設定値を読み込み、別のディスプレイに書き込みます。



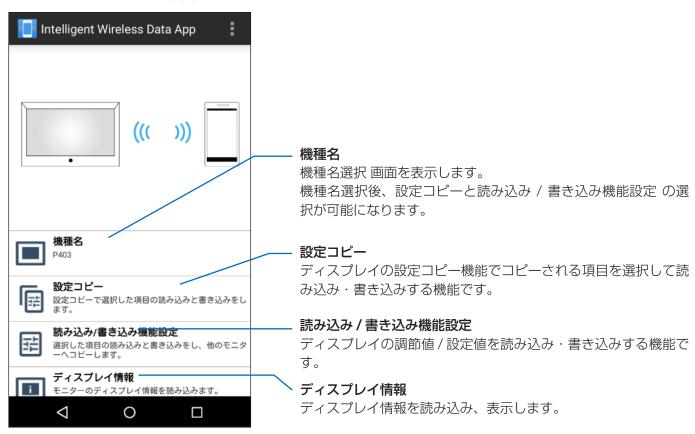
【読み込み・書き込みする時の注意事項】

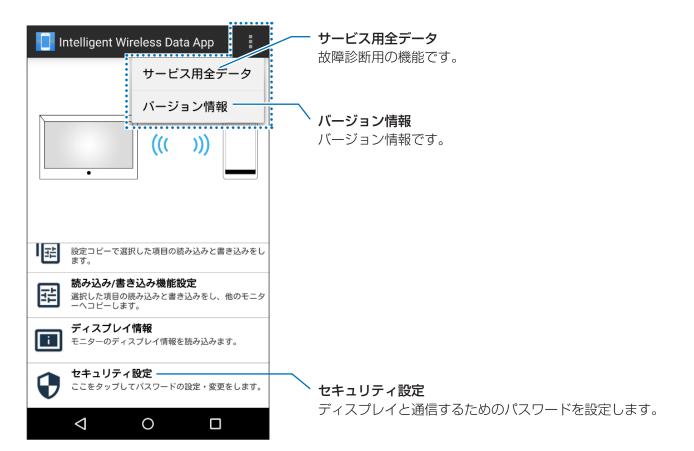
- ・読み込み・書き込み操作はディスプレイが主電源オフの時に行ってください。
- ・ ディスプレイと通信する前に「ディスプレイを検出しました。」メッセージがアプリケーション画面の下部に表示される位置を確認し、その位置で読み込み・書き込み操作をしてください。
- ・ディスプレイと通信を行うには無線通信センサーのパスワードと同じパスワード(数字4桁)の登録が必要です。
- ・ 読み込みの対象は、チェックボックスにチェックがついている項目全てです。書き込みの対象は、チェックボックスにチェックが付いていて、かつ有効な項目です。チェックが付いていても無効な項目は書き込みされません。

画面各部の名称と機能

メイン画面

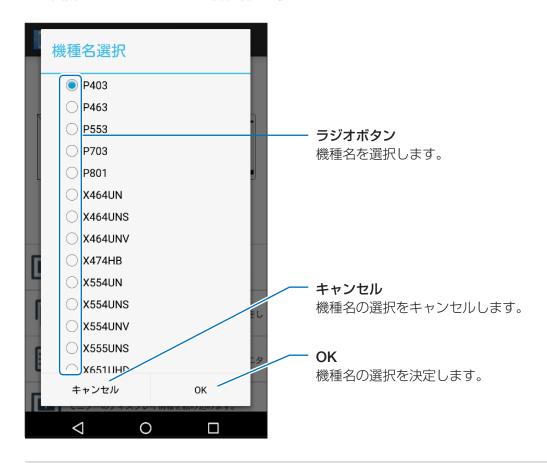
アプリケーションのメイン画面です。





機種名選択画面

この画面では、ディスプレイの機種名を選択します。

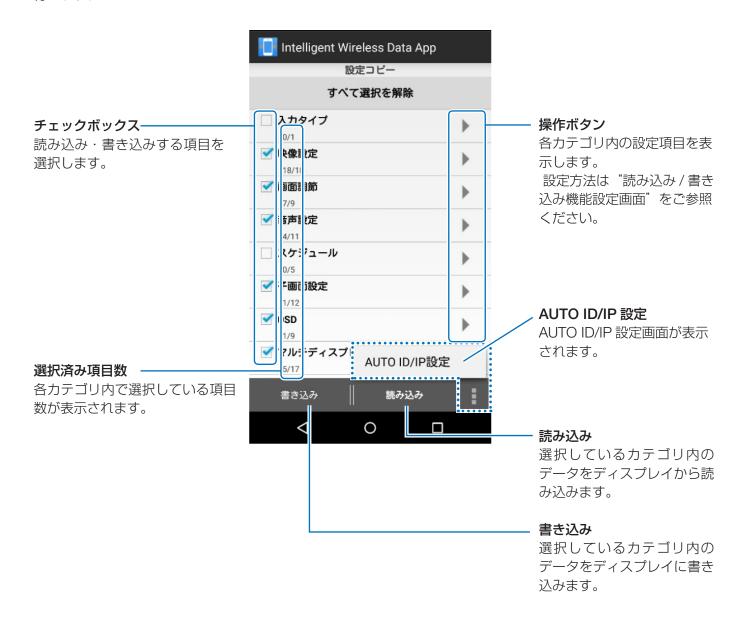


参考:

・ディスプレイによって読み込み/書き込みできる項目が異なります。

設定コピー画面

この画面ではディスプレイの設定コピー機能と同じように、コピーするカテゴリを選択して読み込み・書き込みを 行います。



【注意事項】

- ・ディスプレイの設定コピー機能とは以下の違いがあります。
 - * 入力端子毎の設定は全てをコピーできません。入力タイプ で選択した入力端子の設定のみコピーできます。
 - *「マルチディスプレイ」-「タイルマトリクス」-「TILE COMP」と一緒に「実行」もコピーされます。
 - * ディスプレイの HTTP サーバー設定は読み込み・書き込みできません。

参考:

- ・設定コピーの対象項目はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。
- ・ ディスプレイによっては OSD に表示されない項目や、OSDに表示されていても設定できない項目があります。

AUTO ID/IP 設定画面

AUTO ID/IP 設定は、設定コピーの書き込みを行った後で、「マルチディスプレイ」 – 「ID コントロール」 – 「モニター ID」または「外部制御」 – 「IP アドレス設定」 – 「IP アドレス」の設定値に 1 が加算される機能です。この機能を利用することで、複数のディスプレイに連続したモニター ID または IP アドレスを書き込むことができます。



【注意事項】

- ・「マルチディスプレイ」-「ID コントロール」-「モニター ID」のチェックボックスにチェックがなく、書き 込み対象になっていない場合はこの機能は働きません。
- ・「外部制御」-「IP アドレス設定」-「IP アドレス」のチェックボックスにチェックがなく、書き込み対象になっていない場合はこの機能は働きません。
- ・現在の設定値がモニター ID の上限値(100)または IP アドレスの上限値(255)になっている場合はこの機能は働きません。
- ・ AUTO ID/IP 設定で加算される IP アドレスの範囲は第4オクテットの設定値のみです。

読み込み/書き込み機能設定画面

この画面ではディスプレイの調節値/設定値を読み込み・書き込みを行います。 各項目の詳細内容はディスプレイの取扱説明書(OSD機能の各選択項目)をご参照ください。

参考:

- ・ 設定コピー画面から切り替わった画面でも操作は同じです。
- ・各項目のチェック状態や調節値/設定値は設定コピー画面から切り替わった画面と読み込み/書き込み機能設定画面でそれぞれ個別に保存されます。
- ・ディスプレイによっては OSD に表示されない項目や、OSD に表示されていても設定できない項目があります。





注意事項

●入力タイプを変更する場合

入力タイプを変更する時は、以下の表にある項目も再設定してください。 設定せず書き込みを行うと入力タイプを変更する前の設定内容がディスプレイに反映される場合があります。

タブ	項目
	バックライト
	コントラスト
	シャープネス
	明るさ
	色相
映像設定	色のこさ
	色温度
	カラーコントロール
	ガンマ補正
	動画設定
	ピクチャーモード
画面調節	オートアジャスト
四周神界	アスペクト
	音量
	高音
	低音
	音声入力
子画面設定	アスペクト
OSD	入力名称
マルチディスプレイ	タイルマトリクス (タイルマトリクス設定保存=入力の場合)
保護設定	サイドパネル
	デインターレース
 アドバンストオプション 1	カラーシステム
/ 「	オーバースキャン
	120Hz
アドバンストオプション 2	オートデミング (人感センサー除く)

参考

- ・入力タイプを変更すると、表中にある項目は初期化され、チェックボックスが選択状態になります。
- ・ ディスプレイによっては表示されない項目があります。

ディスプレイ情報画面

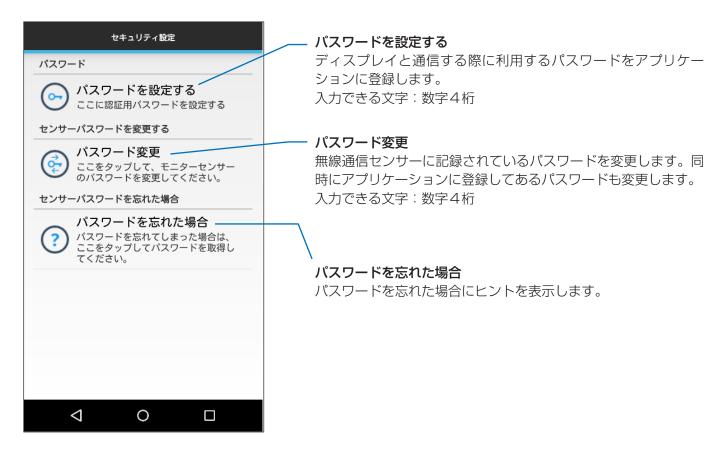
この画面ではディスプレイの情報を読み込み、表示します。



セキュリティ設定画面

この画面ではディスプレイと通信するためのパスワードをアプリケーションに登録したり、無線通信センサーのパスワードを変更したりします。

無線通信センサーのパスワードの初期設定は「0000」です。



サービス用全データ画面

この画面は故障診断用の機能です。



バージョン情報画面

この画面はバージョン情報などを表示します。



商標について

Android および Android ロゴ、Google Play (旧 Android マーケット) および Google Play ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。